

箕島小だより



有田市立箕島小学校
令和3年夏休み前号
《 第5号 》

学校教育目標
学び合う学校
めざす子ども像

- よく考える子ども
- 思いやりのある子ども
- きたえる子ども



今年は例年通りの夏休み期間となりました。まだまだ制約が多い中での夏休みですが、そんな中でできる事を見つけ、夏休みを過ごしてほしいと考えています。元気に全員がそろって二学期の始業式をおかえられることを願っています。

救急救命講習

7月7日(水)、有田市消防本部より2名の講師の方々に来ていただき、心肺蘇生法を学びました。保護者11名・職員20名が参加しました。講習会に参加することで最新の情報を得ることができました。



法改正により、大人には人工呼吸をしないことや倒れている人にマスク(ないときはタオルなど)をして感染予防をしながら胸部圧迫を行うことを知りました。

◇ 当面の行事予定 ◇

8月	22日(日)	環境整備作業	10月	7日(木)	自然教室1日目
	24日(火)	二学期始業式		8日(金)	自然教室2日目
9月	1日(水)	セーフティネットの日 キッズサポート(2年・5年)		13日(水)	(県)学習到達度調査
	25日(土)	運動会		25日(月)	修学旅行1日目
	27日(月)	振替休業日		26日(火)	修学旅行2日目
				28日(木)	授業参観・教育講演会・他

熱中症対策

熱中症予防の原則を守り、疑いのあるときにはすぐに対応し、重症化しないように心がけましょう。

＜熱中症予防の原則＞

- 環境条件を把握し、それに応じた運動、水分補給を行うこと
- 暑さに徐々に慣らしていくこと、個人の条件を考慮すること
- 服装に気を付けること、具合が悪くなった場合には早めに運動を中止し、必要な処置をすること(文科省Webサイトより引用)

熱中症を疑う症状

- ☆四肢や腹筋のけいれん(つる)と筋肉痛が起こる。
 - ☆全身倦怠感、脱力感、めまい、吐き気、嘔吐、頭痛などが起こる。
 - ☆頬脈、顔面蒼白となる。
 - ☆足がもつれる・ふらつく・転倒する・突然座り込む・立ち上がれない。等
- 【日本スポーツ振興センター作成「スポーツ事故対応ハンドブック」より引用】

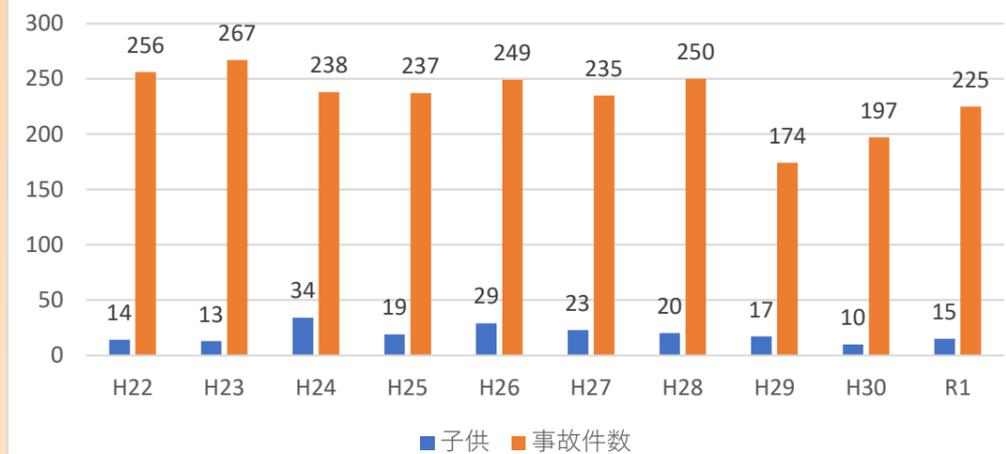
水難事故防止

下のグラフのように河川での水難事故は毎年多く発生しています。子供だけで河川や海に行かない、河川などに入る時はライフジャケットを着用するなど安全確保に努めましょう。暑い時期、水遊びは楽しいですが、命を落としてしまっは元も子もありません。

また、こんな時にはすぐ避難！(川の水が急に増えるサインです)

- ・水が流れてくる方の空に黒い雲が見えたとき
- ・落ち葉や流木、ゴミが流れてきたとき
- ・雨が降り始めたとき ・雷が聞こえたとき

河川における死者・行方不明者数(人)



(国土交通省パンフレットより作成)